

# 学校運営協議会だより



令和5年6月6日 氏家小学校学校運営協議会

## 第1回学校運営協議会を開催しました

令和5年度第1回目の学校運営協議会を、5月24日(水)に氏家小学校図書室において開催しました。新しいメンバーが加わり、10名の委員でのスタートです。今年度の本校の学校運営協議会の会長には小堀良一さん、副会長には荒川明英さんが務めてくださることになりました。

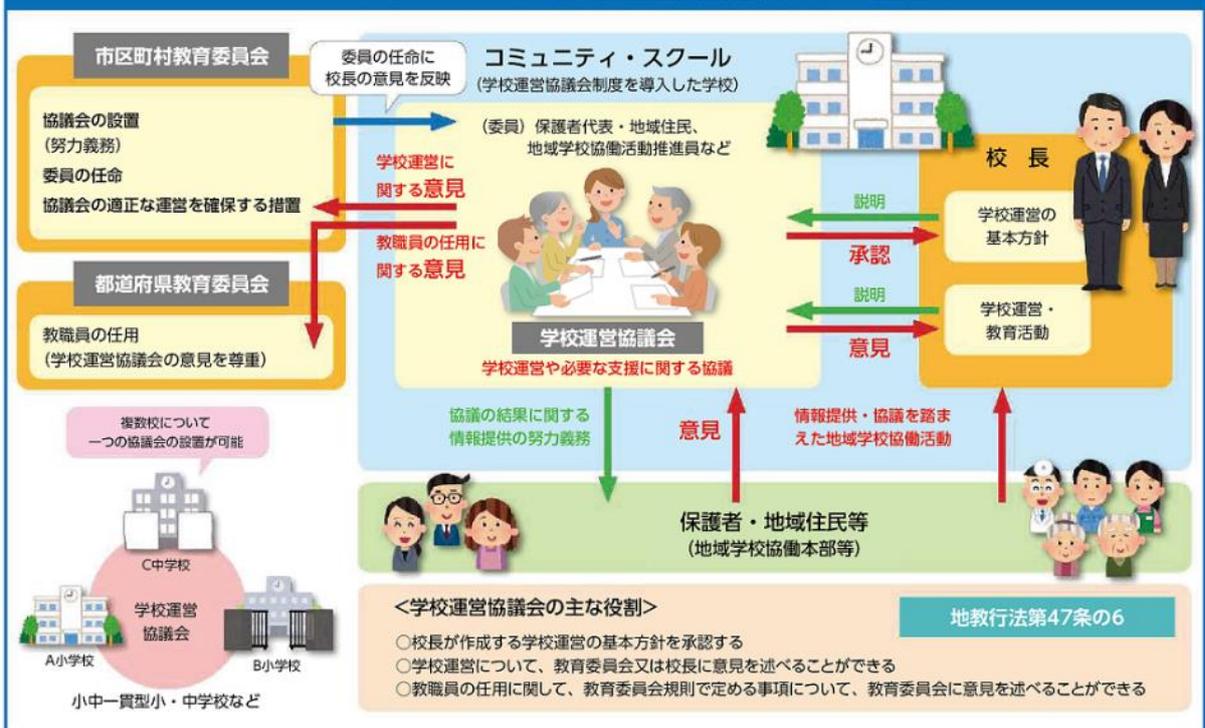
地域・家庭・学校が連携・協働し、子どもたちのためによりよい学校づくりを目指していけるよう、熟議を重ねつつ活動していきます。



### ◆ 学校運営協議会について ◆

学校運営協議会は、学校と地域の方々が力を合わせて協働で学校の運営に取り組む「地域とともにある学校」づくりのための会です。学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことを目指しています。この学校運営協議会制度を導入している学校を「コミュニティ・スクール」と呼んでいます。さくら市（教育委員会）においても学校運営協議会の設置（コミュニティ・スクール）を推進しています。

### コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の仕組み



## ★熱心な「熟議」が行われました

委員の自己紹介の後、各クラスの授業を参観しました。授業の中で、子どもたちがグループで話し合う姿や、先生方の熱心な指導の様子、タブレットが効果的に使われている様子を見ることができました。

次に、小竹校長先生より令和5年度の学校経営方針等についての説明、続いて見目教頭先生より学校教育目標達成のための努力点・具体策についての説明、さらに齋藤教頭先生より学校評価計画についての説明があり、出席した委員全員が承認をいたしました。



### ～各委員から出た意見(○)や提案等(◆)の一部を紹介します～

#### 【授業を参観して】

- 主体的で対話的な授業ができていた。
- 教師と児童との距離感が近いのがよい。
- 多様な学習機材を有効に使って授業を行っている。
- 手厚い指導が行われており、素晴らしい。
- 配慮を要する児童に対しても、先生方が努力されている姿が見られた。
- 1年生がタブレットを当たり前で使用していて驚いた。(6年生が総合的な学習の時間を使って、1年生にタブレットの操作の仕方を教えているとのことだった。)
- 教室や廊下の整理整頓がしっかりされていた。
- ◆教え込みの授業もあった。
- ◆「ほめる」ことで、児童の自己肯定感が高まる。またそれによって心も落ち着いてくる。
- ◆今後も、児童が自ら学び、行動する力を育ててほしい。

#### 【今年度の取組について】

- ◆「あいさつ日本一を目指して」は継続。(あいさつ巡回活動に、タスキを着用して参加する。)
- ◆「大志桜まつり」についての話し合いは、実行委員会を別日に設定して行う。
- ◆児童の登下校時の地域の見守りは大切。特に「下校時の安全見守り」の在り方を検討する。
- ◆「読書活動を推進」する。  
例:親子での読書の機会を設ける等

※今後の学校運営協議会は、**第2回(10月26日)**、**第3回(2月22日)**の予定です。よろしくをお願いします。